調査日時	グ 上 法 調			110	1-1	
調査日时 調査会社	平成30年8月8日					
	サンリツ技研株式会社					
調査項目	①プレートの浮き					
調査項目 (目視確認)	②スクリューアンカーの抜け ③コンクリート目地部の損傷					
(III DUTE PU)	※測点は1目地に対し、1カ所とする。					
人孔No	全景	正面	側面	調杏	結果	
7(10110	工人		lyd Erd	良好	不良	
1862-010		Diciona		0	122	
1863-060				良好	不良	
		2014 130	(20)	良好	不良	
3018-030	TE	3018-034	3018-030	0		
				良好	不良	
3018-040-1	2 55 75	301704	POPOH	0		
				良好	不良	
3018-040-2	100 mm mm m m m m m m m m m m m m m m m			0		
				良好	不良	
3060-010	100 mm m	1 0-010	00000	0		
		00		良好	不良	
3060-020-1		3010-020	1010 020	0		
		C-100		良好	不良	
3060-020-2		306D-D0	3050-per	0		

	ク工法調査報告書 No1-2						
調査日時	平成30年8月8日						
調査会社	サンリツ技研株式会社						
	①プレートの浮き						
調査項目	②スクリューアンカーの抜け						
(目視確認)	③コンクリート目地部の損傷						
	※測点は1目地に対し、1カ所とする。						
人孔No	全景	正面	側面		結果		
3060-020-3		3050-020 -3	Progress of the second	良好	不良		
3061-010-1		3010-020	1010.020	良好	不良		
3061-010-2		30.60-per	3050-PCP	良好	不良		
3061-010-3		5060-020 -3	\$10.000 \$10.000	良好	不良		
3062-010				良好	不良		
3292-010-1	Total State Control of the Control o	3292.011	139201	良好	不良		
				良好	不良		
3292-010-2		127270 -2	R1250	0			
				良好	不良		
3292-020	The state of the s	3212.020	2000	0			

	· クエ法調査報告書 No1-3						
調査日時	平成30年8月8日						
調査会社	サンリツ技研株式会社						
	①プレートの浮き						
調査項目	② スクリューアンカーの抜け						
(目視確認)	③コンクリート目地部の損傷						
	※測点は1目地に対し、1カ所とする。						
人孔No	全景	正面	側面	調査	結果		
				良好	不良		
3292-030-1		3292-034	3/14/03/0	0			
				良好	不良		
3292-030-2		3292-030 -2.	3292-030	0			
				良好	不良		
3292-040		3272-040	377-040	0			
		TANK BERMANA		良好	不良		
3292-050-1		3292.050	3345.020	0	122		
		and the second second		良好	不良		
3292-050-02		3/292-050 -2	14200	0			
				良好	不良		
3293-010-1	### =	3293-010	3293-010	0			
	* []			良好	不良		
3293-010-2		3273-00 -2 .1	329500 -2 1	0			
				良好	不良		
3294-3_050-1	12 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	3294-7 -650 -1	180-7	0			

	ック工法調査報告書 No1-4 No1-4						
調査日時	平成30年8月8日						
調査会社	サンリツ技研株式会社						
	①プレートの浮き						
調査項目	②スクリューアンカーの抜け						
(目視確認)	③コンクリート目地部の損傷						
	※測点は1目地に対し、1	カ所とする。					
人孔No	全景	正面	側面	調査	結果		
		DATE CARD DE DES		良好	不良		
3294-3_050-2	10 mm mm m m m m m m m m m m m m m m m m	3194-3 -050 -2	1394-3	0			
				良好	不良		
3296-010-1		3296-une	Nie an	0			
			ME STATE OF THE ST	良好	不良		
3296-010-2		3276-01 -2 1	3276-01:	0			
				良好	不良		
3296-020-1		32 96-021	31,4-020		112		
		10		良好	不良		
3296-020-2		3296-01	3196-091 -2 1	0			
				良好	不良		
3299-010-1	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	3217-013	301.41	0			
				良好	不良		
3299-010-2	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	3299.00	3709.00	0			
				良好	不良		
3299-030-1	2 - 11 1 1 1 1 1 1 1 1			0			

プレートロッ	レートロック工法調査報告書 No1-5						
調査日時	平成30年8月8日						
調査会社	サンリツ技研株式会社						
	①プレートの浮き						
調査項目	②スクリューアンカーの抜け						
(目視確認)	③コンクリート目地部の損傷						
	※測点は1目地に対し、1カ所とする。						
人孔No	全景	正面	側面	調査	結果		
				良好	不良		
3299-030-2			77	0			
				良好	不良		
3299-030-3	1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 -			0			
				良好	不良		
3300-010-1		3300-01	3300-0"	0			
				良好	不良		
3300-010-2		3500-011	systemates -2	0			
				良好	不良		
3527-010-1		3527-010	34.3.1-3.10	0			
				良好	不良		
3527-010-2	FAT	3527-010	3527-010	0			
				良好	不良		
3527-010-03		371		0			
				良好	不良		